

第1回検討会議における審議事項のまとめについて

1 課題の検討にあたって

- 旧元町小学校と元町公園を一体のものとして、保全・利活用を考える。
 - ・ 学校と公園の間のフェンスをなくす（セキュリティの問題は別途検討）。
 - ・ 植栽管理計画については、一体性を確保する（移植、伐採、剪定等、明るさや視認性の確保については別途検討）。
 - ・ イベントの開催など、一体的な利用を検討
 - ・ 動線については、元町公園と旧元町小学校間だけではなく、運動場部分の活用を含めて、町との動線（人、車、サービス等の導線）を考える
 - ・ 景観、眺望については、神田川と川沿いの地域との調和を考える。
 - ・ バリアフリー（ユニバーサルデザイン）化、安全・防犯対策、利便性の向上についての検討が必要
 - ・ 長期利用に向けて、インフラや設備、遊具等について管理や点検のしやすさにも配慮が必要
 - ・ 意匠については、その時代の特徴といえるものについては、文化性の継承を含めてデザインをどう残していくかが重要
- 類似事例を研究し、民間活力の導入方法等の共通認識を持つ必要がある。

2 旧元町小学校における課題

- 旧元町小学校をどのように利活用をするか（ソフト面）と、どのように整備するか（ハード面）は関連を有する。
<現時点において考えられる行政機能>
保育所、病児・病後児保育、避難所、投票所